

2025年11月11日

～QB 第二号投資事業有限責任組合（QB2 号ファンド）～ 「サーブ・バイオフーマ株式会社」への出資について

QB キャピタル及び NCB ベンチャーキャピタルが共同で運営する、QB 第二号投資事業有限責任組合（以下、「QB2 号ファンド」）は、2025 年 10 月 10 日付で、サーブ・バイオフーマ株式会社へ出資を行いましたのでお知らせします。

サーブ・バイオフーマ株式会社は、鹿児島大学の小賤健一郎教授が独自開発した腫瘍溶解性ウイルス Surv.m-CRA（サバイビン反応性-多因子増殖制御型アデノウイルス）シリーズの社会実装化に向けて研究開発を推進するスタートアップです。国内第 I 相試験および第 II 相試験で良好な結果が得られている「Surv.m-CRA-1」を含めた画期的な腫瘍溶解性ウイルス・免疫治療のシーズを、効果的かつ持続的に開発・実用化し、グローバルにアンメット・メディカル・ニーズの解決に取り組むとともに、遺伝子治療のグローバルリーダーを目指しています。

出資先企業の概要

会社名：	サーブ・バイオ株式会社
所在地：	鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35-1 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科内
代表者：	代表取締役 山田 昌樹
設立：	2022 年 8 月 22 日
事業内容：	ウイルス療法・遺伝子治療の実用化
URL：	https://www.survbiopharma.co.jp/

QB2 号ファンドについて

QB 2 号ファンドは、九州地域の大学を中心とした大学の研究シーズ及びシード・アーリー段階の大学発スタートアップを投資対象とした九州地域で初の産学連携ファンドである「QB 1 号ファンド」の後継として 2021 年 4 月 30 日に設立されたファンドです。1 号ファンドに引き続き大学発スタートアップの成長を支援するとともに、大学の研究成果の事業化による大学発スタートアップの創出に取り組み、成長段階まで一気通貫でハンズオン支援することで、大学の研究成果の社会還元を促進し、地域における新産業の創出を目指します。

【お問い合わせ先】	QB キャピタル合同会社 （担当：長浜）
住所：	〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜 2 丁目 1-22 SRP センタービル 706
電話：	092-832-6200
URL：	https://qbc.co.jp